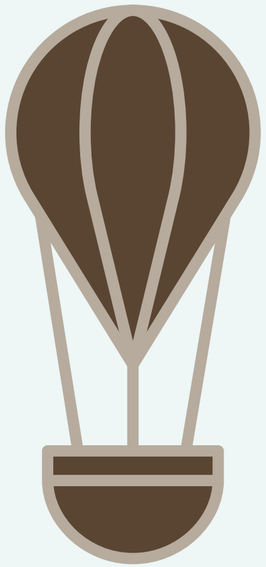
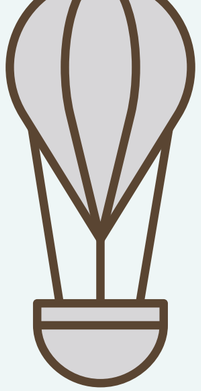
Central Japanアクセラレーションプログラム2026

North America CleanTech Gateway Program via Canada

募集要項

JETRO
日本貿易振興機構（ジェトロ）





INDEX

01 プログラム概要

02 プログラム構成

03 スケジュール

04 対象者・分野

05 費用負担

06 支援機関の紹介

07 選考プロセス・基準

08 応募要件

09 応募方法

10 問い合わせ先



01 OUTLINE ／ プログラム概要

カナダを通した北米市場拡大。実証済み技術を持つスタートアップが具体的ビジネス成果を出すことを目的にプログラム設計。
パイロット契約の締結、投資家との具体的な協議、カナダおよび北米市場に向けた明確な市場参入戦略サポートなどを提供。

日程	2026年11月30日(月) ～ 2027年2月末
派遣先	カナダ ブリティッシュコロンビア州 バンクーバー・ビクトリア
対象	Central Japan地域に拠点を持つ、もしくは今後拠点を構える予定の北米進出を目指すスタートアップ最大5社
分野	クリーンテック、マリンテック （詳細はP6を参照）
ステージ	バリデーション済みのユニークな技術を持ち、北米市場に興味を持つだけでなく市場展開可能な企業内の体制を持つ企業 Technology Readiness Level (TRL) 4–9程度が推奨
参加費	プログラム参加費はジェトロ負担 それ以外の諸経費（往復航空券、宿泊費、渡航先交通費、食費等）は参加者負担（詳細はP7を参照）

Why?

- バンクーバーは州全体で環境重視姿勢をとっており、カナダ最大のクリーンテック・クラスター（エコシステム）を形成している。
- 研究施設の充実に加え、商業エコシステムへ直接アクセスしやすく、実証実験から実用化への効率的移行ができる世界でも数少ない地域の一つ。
- クリーンテック分野専業VCが多く存在する。
- 日系大企業との協業に至る現地スタートアップ・スケールアップ数も拡大しており、日本ーカナダのビジネス関係が確立されている。
- 米西部沿岸3州（ワシントン州、オレゴン州、カリフォルニア州）と商圏が近く、結びつきが強い。
- 日本からの地理的な距離だけでなく、東アジア系住民も多く親しみやすい社会であり、経済面を含め北米進出の足掛かりとして有利な都市である。

02 PROGRAM STRUCTURE ／ プログラム構成

※ プログラムの実施内容・形式等は変更になる可能性があります
※ 全日程、使用言語は英語となります
※ 各プログラムの詳細な日程は決まり次第更新します

オンラインプログラム
（グループでのKickOffと個別1on1を実施）



Kick-off：11月30日 ～ 12月3日
1on1メンタリング：12月7日 ～ 1月22日
（祝日は除く）

① 北米クリーンテック＆マリンテック市場、BC州エコシステムについての概要を学ぶグループセッション（2-3日）を実施
② 各社に適したメンターをアサイン
③ 1 on 1メンタリングを通じて・・・

- 北米市場の文脈におけるパートナー候補が抱える課題についての解像度を高める。
- カナダのパートナー候補の具体的なニーズに合わせPoC獲得に向けた提案書の作成支援。
- 北米での顧客開拓に向けた営業戦略およびアプローチ準備の支援。
- ターゲットパートナーリストの作成。

現地滞在プログラム
（カナダ・BC州へ渡航）



1月25日 ～ 1月29日

- メンターと選定した個社別の訪問先への渡航。
- 主要業界パートナー候補へのピッチや経営陣との直接対話を実施。
- デモデーへの参加。パートナー及び顧客候補企業、エコシステムのリーダーに向けてソリューションをピッチ。

フォローアップ

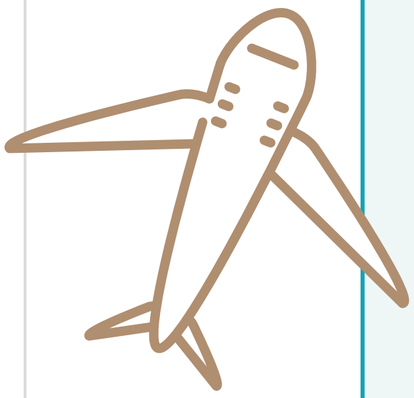


2月中

- 担当メンターおよび業界専門家による継続的なメンタリング。
- パートナー候補とのフォローアップミーティングのサポート。

03 SCHEDULE ／ スケジュール

	11月	12月	27年1月	2月	3月
募集締切	11月17日(火) 23:59(JST)				
書類・面談審査 *	～11月20日(金)				
結果通知	11月23日(月)				
オンラインプログラム Kick-off		12月1日(火)～12月4日(金)			
オンラインプログラム 1on1メンタリング		12月8日(火)～1月22日(金)	※各社5～6回程度 ※ホリデーシーズンはお休み		
現地滞在プログラム			1月25日(月)～1月29日(金)（予定）		
フォローアップ				2月中	



＊面談審査（オンライン）は必要に応じて実施します。日程等は後日連絡します。

04 ELIGIBILITY・SELECTOR ／ 対象者・分野

定員

最大5社（1社複数名参加を希望される場合は、ご相談下さい）

主な対象

対象企業	北米進出を目指す日本発のスタートアップ
ステージ	シリーズA 〜 （TRL4〜9レベルの企業を推奨）
分野	クリーンテック、マリンテック
参加者条件	• 北米展開に関する意思決定が可能な方（取締役や海外展開責任者等のCxOクラスの方）のプログラム参加が可能なこと（日系スタートアップである限り、参加者の国籍は問わない） • 国内・海外渡航を含む全プログラムに参加できること • 国際的な事業拡大の準備が整っていること • 英語の提案資料/商談可能な英語力があること • 本プログラムが提供するサービス（オンラインメンタリング等）に参加するための設備・環境を有すること

対象分野の詳細

🔋 クリーンテック🍃

- エネルギーシステム、蓄電、および電力網のレジリエンス
- 産業部門の脱炭素化と先端材料
- 炭素回収・利用技術
- AIを活用した運用最適化
- 建築物の省エネとスマートインフラ

など

🌊 マリンテック（海洋技術）🚢

- 自律型船舶、ドローン、および水中ロボット
- 海洋観測・監視およびデータプラットフォーム
- 低排出型船舶推進システム
- 港湾の自動化および物流の最適化
- 沿岸部の気候変動適応技術

など

05 COST-BEARING ／ 費用負担



ジェトロ負担

オンライン、渡航中のメンタリング/イベント開催等の各種プログラム参加費



参加者負担

- BC州目的地（バンクーバーもしくはビクトリアを想定）までの往復航空券
- 渡航期間中の宿泊費、渡航先での交通費、飲食費用、通信費
- 国内空港までの交通費
- パスポート・査証取得経費
- 海外旅行保険
- 自社PR素材・配布物およびそれらにかかる輸送費
- その他、上述「ジェトロ負担」に記載のない全ての費用

※参加者の都合により参加を中止された場合は、プログラム参加費を含むすべてのキャンセル料をご負担いただきます。

UBC Sauder Founders Lab

カナダ西部バンクーバーにあるブリティッシュコロンビア大学（UBC）のビジネススクール、Sauder School of Businessが運営するイノベーション・プラットフォーム。同プラットフォームは、"Creative Destruction Lab Vancouver（CDL-Vancouver）"、"Scale Up"、"Connect"などのプログラムを通じ、科学を基盤とする初期段階のスタートアップから成長段階のベンチャー企業まで、あらゆるステージにある意欲的な起業家を支援。10年以上にわたり創業者及び投資家と協働してきた実績を活かし、経験豊富な起業家、投資家、業界関係者をスタートアップに結びつけ、新技術の商用化、事業運営の強化及び成長をサポートしている。
また、企業、政府機関、海外のパートナーと連携して共通の課題に取り組み、
ベンチャー企業とグローバル市場とのつながりを構築するとともに、
UBC在学生達に起業家と直接関わる実践的経験も提供している。

UBC SAUDER SCHOOL OF BUSINESS

圧倒的な実績
CDLを通じた支援ではこれまで500名以上の創業者を支え、80億カナダドル以上の株式価値の創出に貢献。

強固なネットワーク
現在もクリーンテック関連プログラムを多数運営しており、日本企業もゼロからネットワークを築くのではなく、初日から活発なメンターや事業会社のネットワークに直接接続することができる。

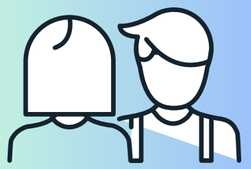
安心のサポート体制
ベンチャー支援における豊富な経験と、厳格な機密情報・データ管理システムがあり、さらに信頼された手法に基づき、個別のニーズに合わせた最適なメンターをアサインします。

07 SELECTION PROCESS・CRITERIA ／ 選考プロセス・基準

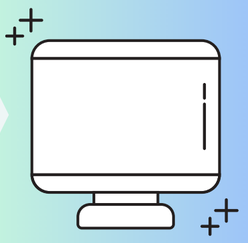
参加者募集



書類審査
面談審査*1



オンライン
プログラム



現地滞在
プログラム



フォローアップ



※1 面談審査（オンライン）の日程は、
必要に応じて、応募者へ後日連絡します。

選考基準

- ジェトロが実施するその他のプログラムの参加状況、申込内容、海外展開の目的や状態を踏まえて、参加意義が認められること
- メンターならびにジェトロがサポート可能であること
- 本プログラムの参加によって、スケールアップが見込まれること
- 技術主導であり、製品、技術、サービスアイデアの新規性や競争優位性があること
- バリュープロポジションが明確であること
- ビジネスモデルの収益性が高く、持続的な成長が見込めること
- 市場需要を証明するトラクションがあること
- 海外展開に適したチーム構成であること
- パートナーと連携・協力するための方法、条件が明確であること

08 APPLICATION REQUIREMENT ／ 応募要件

1. 海外での事業展開・海外からの資金調達を検討していること。
2. Central Japan地域（愛知県・静岡県・岐阜県・三重県）に拠点を構えるスタートアップ、またはSTATION Ai会員であること。またはその予定があること。
3. 取締役や海外展開責任者等のCxOクラスの方（ワークショップや現地での商談やネットワーク等の実施に充分な英語力を有し、海外展開に係る決定権をお持ちの方）が参加できること。※1社複数名の参加を希望する場合は、必ず相談してください。
4. 海外展開のための技術・製品・サービス（プロトタイプ含む）を有していること。
5. プログラム全日程に参加できること。また、採択後に送付する同意書に合意できること。
6. 事務局が行うアンケートを通じ、海外展開に繋がる業務提携、資金調達等の実績および見込について報告し、プログラムの成果普及に協力できること（本プログラムは内閣府と連携して行うプロジェクトであり、随時フォローアップアンケートや成長過程の調査を実施します）。
7. 申込時点で滞在期間に加えて有効なパスポート（日本国籍者はカナダ出国予定日＋1日以上）を所持していること。余裕を持って3ヶ月以上の残存期間があることが推奨されます。また、渡航日2週間前までに、査証・海外旅行保険の手配を完了できること。採択後、円滑なプログラム運営および緊急時対応のため、参加者が手配する航空券および宿泊先（ホテル）の予約情報（便名、日程、宿泊先等）を事前に事務局へ共有すること。
8. 以下のいずれも満たすこと。
   ①訴訟や法令順守上の問題を抱えている者ではないこと。
   ②応募者および所属機関の役員が、暴力団等の反社会的勢力でないこと。
   ③反社会的勢力との関係を有しないこと、および反社会的勢力から出資等の資金提供を受けていないこと。
   ④公序良俗に問題のある事業に係る応募でないこと。
   ⑤公的な資金の使途として社会通念上、不適切であると判断される事業
   （風俗営業等の規制及び業務の適正化に関する法律(昭和23年法律第121号)第2条に規定する風俗営業等）に係る応募でないこと。
9. **利用規約・免責事項** の内容に同意できること。

09 APPLY ／ 応募方法

応募締切：2026年11月17日(火) 23:59(JST)
※応募はSTEP1・2の両方をもって完了となります

応募要件（P10）をご確認のうえ、下記のステップに沿ってご応募ください。

STEP① エントリーフォーム送信

企業情報及び参加者情報等を
下記のフォームよりご入力ください。

お申込みはこちら

フォーム送信後、メールにて、
ピッチ資料をご提出ください。

STEP② ピッチ資料提出

英語ピッチデック資料作成にあたっての留意点

以下の留意点が守られていない場合は、審査対象外となる可能性がありますので、ご注意ください。

英語ピッチデック資料に記載する内容📝

プロトタイプについて以下の4項目を必須項目としてスライドに記載してください。
また、ご自身のお名前を1ページ目左上にご記載ください。

1. **解決したい社会課題・その解決策の提示**
2. **プロトタイプの概要・技術（写真や図、文章を用いて）**
3. **事業の拡大戦略**
4. **プロトタイプにおけるアピールポイント・強み**

- 上記の内容を含むピッチデック資料を作成ください
- 表紙は不要、10ページ程度で英語にて作成ください
- スライドのデザイン・フォーマットは問いません
- ファイルはPDF形式にてご提出ください（ファイルサイズは3MB以下）
- ファイル名は「**Central Japanアクセラ_企業名_名前.pdf**」としてください
  （企業名・名前の部分にはご自身の会社名と名前をご記載ください）
- 送信先はジェトロサイト、もしくはお問い合わせ先（次頁）をご確認ください

※円滑な事業運営のため、ご提供いただく情報を内閣府や経済産業省、関連自治体、連携アクセラレーターに提供させていただく場合がございます。
※選考についてのお問い合わせには一切お答えできません。
※締切直前はアクセス集中により応募ができない場合がありますので、余裕をもってご応募ください。
※ほかのジェトロプログラム（2026年度）への参加・応募を予定されている方は、事前にご相談ください。

CONTACT

独立行政法人　日本貿易振興機構（ジェトロ）
名古屋貿易情報センター

担当👤：佐久間（さくま）・迫田（さこだ）

https://www.jetro.go.jp/jetro/japan/nagoya/

📩：NAG@jetro.go.jp

☎：052-589-6210